記者発表資料

平成２３年１月１９日
酒田河川国道事務所

『第16回 庄内・社会基盤技術フォーラム』を開催します
～「産・官・学」共同の技術フォーラム～

庄内地方所在の「産・官・学」で組織する「庄内・社会基盤技術フォ ーラム運営委員会」では、庄内地方における土木・建築・環境技術の進歩及び技術者の資質向上を図ると共に、他地域に対し意見・情報を広く発信することを目的に、「第16回庄内・社会基盤技術フォーラム」を開催します。

【庄内・社会基盤技術フォーラムの概要】

〈日　時〉　平成23年１月24日（月）　13:30～17:30（受付開始13:00～）
〈会　場〉　酒田市公益研修センター（東北公益文科大学キャンパス内）
　　〒998-8580　酒田市飯森山3-5-1
〈内　容〉　○特別講演「天候異変の下で揺らぐわが国の避難行政」
　　群馬大学大学院工学研究科 社会環境デザイン工学専攻 教授
　　広域首都圏防災研究センター長　片田　敏孝　氏
　　○事例・研究発表　18題
〈聴　講〉　定　員：500名程度
〈参加費〉　無　料（ただし、講演概要集は１部500円で販売いたします。）

【フォーラムの特徴】

○(社)土木学会の継続教育（ＣＰＤ）プログラムとしての認定を受け実施します。
　発表者、受講者には(社)土木学会よりＣＰＤ単位証が交付されます。
　　※CPD：Continuing Professional Development→継続的な専門能力開発
○土木技術の研究開発、環境・リサイクルに関する研究開発、地域づくり活動等について事例発表します。
○大学、高専、高校の学生による発表があります。

【主　催】

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会
　委員長：大久保　博　山形大学農学部教授
　構成員：山形大学農学部、東北公益文科大学、鶴岡工業高等専門学校、
　　酒田工業高等学校、鶴岡市、酒田市、国土交通省酒田河川国道事務所、
　　国土交通省酒田港湾事務所、東日本高速道路(株)鶴岡工事事務所、
　　(社)建設業協会鶴岡支部、(社)建設業協会酒田支部、
　　前田ホールディングス（株）

［添付資料］　プログラム

発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問い合わせ先

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会・事務局
中島勇一郎　0234-27-3471（国土交通省酒田河川国道事務所）
東海林恭一　0234-33-6311（国土交通省酒田港湾事務所）
湯川　清孝　0235-22-8766（東日本高速道路(株)鶴岡工事事務所）
小池　禎一　0234-23-5110（前田製管(株)）

プログラム

13:30～13:35	開会挨拶　大久保　博　　庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員長　【多目的ホール】		
13:35～15:10	特別講演　【多目的ホール】 天候異変の下で揺らぐわが国の避難行政 片田　敏孝　　群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授・広域首都圏防災研究センター長		
15:10～15:20	休　　憩		
15:20～17:30	事例・研究発表		
	A会場：防災・自然エネルギー　【多目的ホール】 司会：熊谷　陽寿（国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所）	B会場：維持管理・コスト縮減　【中研修室１】 司会：小路　泰広（国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所）	C会場：環境・生態系　【中研修室２】 司会：川島　聖（東日本高速道路株式会社鶴岡工事事務所）
15:20～15:35	GPS波浪計の山形県沖への設置について 冨樫　浩一（国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所港湾保安調査官）	庄内地域の直轄河川管理の取り組みについて 富樫　守（国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所河川管理課河川維持係）	用地調査における「土壌汚染に関する土地利用履歴等調査」（第一段階調査）について 高橋　愛（株式会社庄内測量設計舎環境地質部環境地質課兼生物環境科学研究所環境化学分析センター）
15:40～15:55	保安施設の設置に関する検討　～道路交通規制時でのもらい事故対策～ 上野　歳一（株式会社浅賀建設鶴岡国道維持工事所）	ダクタルパネルを使用した岸壁補修について 中嶋　康文（株式会社丸高監理技術者）	下水処理水の再利用を目的とした傾斜管付膜分離活性汚泥リアクター（itMBR）の開発 渡部　徹（山形大学農学部）
16:00～16:15	七五三掛地区地すべり災害について 土田　宏一（鶴岡市朝日庁舎建設環境課）	山居橋補修事業について　～山居倉庫と一体となる景観づくり～ 奥山　正之（酒田市建設部土木課事業係）	早田川上流域における落葉流出特性に関する検討 片倉　健智（山形大学大学院農学研究科）
16:20～16:35	落差工を利用したマイクロ水力発電システムの検討 奥泉　暢之（鶴岡工業高等専門学校機械工学科）	キャビテーション清掃装置によるインターロッキングブロック清掃について 三浦　勇希（株式会社ネクスコ・メンテナンス東北鶴岡事業所工務課）	砂防ダム群を有する山地渓流における放流魚の移動分散 照沼　雄太（山形大学大学院農学研究科）
16:40～16:55	自然エネルギー電源装置の製作 後藤　大志、的場　忠典（酒田工業高等学校土木システム科）	除雪作業の効率化によるコスト削減とCS向上の取り組み 高橋　和也（東日本高速道路株式会社東北支社鶴岡工事事務所）	赤川水系渓流域における渓流魚の除去法の適用について 篠原　樹（山形大学大学院農学研究科）
17:00～17:15	酒田港における海洋再生可能エネルギー実海域実証実験場について 荒川　圭（国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所企画調整課）	日本海東北自動車道における連続鉄筋コンクリート舗装 伊藤　洋一（国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所工務第二課）	粗石付き魚道工における粗石配置に関する研究 花房　哲一朗（山形大学大学院農学研究科）
17:20～17:30	講　評	講　評	講　評